令和８年　黒部市教育委員会６月定例会　議事録

日　時	令和８年６月29日(月) 午後１時30分～午後２時45分
場　所	黒部市役所市民交流サロン１
出席者	教 育 長　齊藤　誠 教育委員　吉澤　浩司 教育委員　村田　博史 教育委員　松井　美之 教育部長　中湊　栄治 学校教育課長　浦田　武治 生涯学習文化課長　幸林　理恵 スポーツ課長　米澤　信二 図書館長　舘野　敬子 こども支援課長　高野　正規 学校教育班長　矢木　浩樹 歴史民俗資料館長　宮崎　千夏 図書館　主幹　奥村　美奈子 学校教育課主幹　山田　真澄
傍聴人	なし

（会議冒頭「市民憲章」朗唱）

教育長　ただいまから、黒部市教育委員会６月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「５月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。

委員　（質問なし）

教育長　質問等がないようですので、記載のとおりといたします。
次に「４　教育長報告」をいたします。

１　所管事業の状況報告について（行事等）
(1) ５月30日(土)　黒部川総合水防演習（出島地先）
(2) ５月31日(日)　松桜閣園遊会（松桜閣）
(3) ６月14日(日)　第21回黒部市民スポーツ大会
総合優勝旗・優勝杯返還式、スティックリング競技
（総合体育センター）
サッカー競技（中ノ口緑地公園）
(4) ６月20日(土)　くろべ水の少年団結団式（吉田科学館）

２　出席した会議等の概要報告について
(1) ５月26日(火)　富山県市町村教育長会総会（Toyama　Sakuraビル）
(2) ５月27日(水)　魚津地区教育センター協議会第１回総会
（入善まちなか交流施設うるおい館）
(3) ５月27日(水)　黒部市PTA連絡協議会総会（パレス扇寿）
(4) ５月30日(土)　青少年育成黒部市民会議総会（コラーレ）
(5) ６月９日(火)　公益財団法人黒部市吉田科学館振興協会第２回理事会

（吉田科学館）

⑹ ６月26日（金）黒部市奨学生審査委員会（市役所）

３　所管事務に関する問題・情報等について（児童生徒の安全･安心に関すること）
〔前回会議以降、今回会議までの間〕
⑴ 児童生徒の交通事故等（１件）
⑵ 学校事故等　（12件）
⑶ 不審者情報等（０件）
⑷ 鳥獣出没情報（６件）

４　いじめの認知件数及び指導の経過（５月報告分）
⑴ 小学校（新規認知件数３、指導中18、解消１）
⑵ 中学校（新規認知件数1、指導中０、解消０）

５　不登校児童生徒数（５月報告分）
小学校６人/中学校12人/計18人
※月末で当該年度中の欠席日数が30日以上となる児童生徒を計上

６　教員の時間外在校等時間について（５月報告分）
⑴ 小学校 平均時間外在校等時間 39.9時間/45時間以上の割合 43％
⑵ 中学校 平均時間外在校等時間 44.5時間/45時間以上の割合 52％

７　令和８年度在籍児童生徒・園児数（令和８年６月１日現在）
⑴ 小学校　児童数 1,718人（前月比 ±０人）
⑵ 中学校　生徒数　935人（前月比 ±０人）
⑶ 幼稚園　園児数　16人（前月比 ±０人）

８　感染症関連情報　０件

教育長　以上、教育長報告でありますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員　学校事故の件で質問させていただきます。中央小学校で小学校連合体育大会があり、ハードル関係で２件事案があがっています。気になるのは子供たちの身長に伴うハードルの高さです。中学校の体育の時間はハードルを高さ別に用意して練習をしています。小学５年生というと４月生まれと３月生まれで男子、女子共に５センチ以上の身長の差があるのではないかと思います。ハードルの高さ別に、２台置くのは難しいとすれば、その調整をどのようにするか、このままでいくのか検討する余地があるのではないかと思います。学年別あるいは身長別に対応するということを、何かの機会に話をあげていただけないかと思います。
もう１点はハードルが割れたという件ですが材質は何だったのでしょうか。木だったのかあるいはプラスチックだったのか、やはり材質を点検する必要があるのではないでしょうか。これは学校予算では極めて難しいと思いますが、小学校、あるいは中学校の段階を踏まえて考えていかなければならないのではないでしょうか。けがというのはやはり保護者にとって非常に気になるところでありますので、早めに対策したほうがよいのではないかと思いました。
次に、給食後にタブレットで喧嘩になった件です。理由は書いてないのですが、タブレットをどのように学校で管理し、子供たちにマナーやエチケット、コンピュータリテラシーをどのように教育しているのかを明らかにしておいたほうがよいのではないでしょうか。
３点目がいじめについてです。小学校で３ヶ月以上のいじめ指導の経過があるとい

うことでありますが、市と学校の連絡はどのようになっているのでしょうか。教員の仕事は増えるかもしれませんが、指導の過程を市に報告したらどうかと思います。裁判や保護者等との争いになってしまうのは良くありませんので、早めに教育委員会も入って情報を知っておいて、コミュニケーションを取り合いながら対応していけば良いのではないかと思いました。

学校教育班長　まず、ハードルの高さについては５年生と６年生で８センチの差をつけています。ただ、学年毎では同じ高さですので、今ご指摘のあった点が反省として出ているか、具体的に確認します。そして、より子供に合ったものにしていくべきなのかなど、時間のこともありますので、最適な方法を考えてまいります。
　併せてハードルの材質につきましても年々プラスチックが多くなっているという捉えだけでありまして、正式には確認していませんので、しっかり確認していきたいと思います。

教育長　補足ですが、体育の学習の時間に３年生４年生でも８時間ハードルを練習することになっております。そのときには、身長に合わせてインターバルを変えたり高さを変えたりという学習をしています。この連合体育大会に向けては、同じ高さでやりましょうという形の練習をしてきたはずです。ただ今回、場所を変えたためなのか、それとも練習不足があるのか、色々な条件が考えられますので、それにつきましては、校長会の担当者と詰めながら進めたいと思います。といいますのも、高さは全国ゾーンよりも低く設定しています。以前はもっと高かったのをどんどん下げてきて、練習の時もやわらかいパッドを付けて練習するような形にして、あまり子供たちの恐怖心が沸かないようにという工夫はしておりますが、今回５年生で２件のけががありましたので、これは大事な反省材料というふうに思います。

学校教育班長　タブレットにつきましても市から、統一した使用する際の決まりを各学校へ説明、配布しております。各学校からは、保護者配布等を行い、決まりを守るように指導をしております。次期学習指導要領の策定に向けて今、情報活用能力の抜本的向上についてどうするかということを国の方でもいろいろと話をしているところですが、そういった情報も各学校に伝えながら、より子供たちが特性を理解し、適切な取り扱いができるように指導して参りたいと考えております。

教育長　給食後のタブレットで見てよいソフトや内容は、ある程度線が引いてあり、何でも見ていたわけではないと思います。ただ、つかみ合いの喧嘩になるような中身とは一体何だったのかというところがあります。タブレットを使っているときには、原則、担任がそばにいるということは必要だと思いますので、そこは確認していきたいと思います。

学校教育班長　いじめの案件につきましては、毎月、月末にどういった案件があるのか、その間、どういった指導をしているかということを学校から市教育センターに報告することになっています。市教育センターには継続的に必要な報告がされ、市教育委員会にも共有されます。校長会でも名前は伏せますが、情報共有をしております。各学校でも自校に活かそうという取組として共有しております。

教育長　委員がおっしゃったのは、いじめが３ヶ月以上も続いているということだと思います。間違いなく１人１人全部記録しており、このような対応をしていますということは全て報告がありますが、なかなかその解消というところまでいけないということは、保護者との連携の問題か、子供との関係性の問題か、そこは本当に考えていかなければならないと思うところであります。

委員　全国的にですが、熊がこの時期たくさん出没している、かなり色々な地域に出没しています。そのような場合に学校から注意喚起のメールが保護者に行くという形なって

	います。登下校について、小学校では個別に保護者の送迎をお願いします。という連絡だったそうですが、中学校は、通常通り登下校してくださいということで、普段通り登下校していたが大丈夫かなと話す保護者がおられました。熊出没などの際の対応は、決まりの様なものはあるのでしょうか、それとも学校に任せてあり、各学校で決めるのでしょうか。
学校教育班長	まず熊が出没した場合は、市の担当課から学校教育班長に連絡があります。その後、警察からのメールの内容も踏まえて注意喚起するよう、班長から関係する学校に連絡しております。各校の実情に応じてということになりますが、基本的には市で示しておりますゾーン１～４で、旧８号線より海側のゾーン４であれば、各校の校長に一斉メールで連絡をしますし、送り迎えをお願いすることもあります。今回のように小学校の場合は、朝は送迎をできるだけお願いしますという場合と、中学校では、可能な方や心配な方はということで、各学校の実情に応じて送迎をお願いしているところであります。ゾーン４の箇所で人身被害の恐れがあり対策本部が設置されるような場合におきましては、教育委員会としても統一したものを出したいと考えております。
教育長	今回は、村椿地区でとても長い時間、熊対応をしなければなりませんでした。委員が言われたことは市議会総務文教委員会でも同様の話を市議が言われました。下校の際に迎えに来てください、見守りしてくださいと言われても、祖父母世代は年齢が高く危険であるという話がありました。今、班長からもあったように、登校時に送っていただくことは割と可能でした。学校も早く開けて、子供がすぐに学校に入れられるように用意しましたが、下校していく際には全部が可能ではありませんので、その様な場合には職員が同行して、安全を見守ることにしたということです。集団下校を継続したり、引率をしながら安全対策をしたということであります。今だけではなく、秋に向けて悩まなければいけない話だと思います。
委員	教員の時間外在校等時間についてお伺いします。確かに昨年よりも令和８年の方が減っていますが、時間の使い方、配分はどうだったのか。おそらく調査しておられると思います。例えば業務、学校訪問の際に授業を見ると、理科の授業ですが、観察のための植物が置いてあるグループと置いてないグループがありました。教員の研修が極めて大事だと思いました。研修の時間は教師にとって大切なものだと思いますので、その様な時間をどう捉えているのかなと。また、研修以外にも生徒指導、公文書など、いろいろあると思いますが、それらを何らかの形で明示していただければ、勤務時間をどう過ごしているのか。子供と接する時間が長くなってきているのか変わらないのか。あるいは仕事の質を高めて時間を短縮したのか。そういうところは分かるのではないかと思います。次回から明示していただけるとありがたいと思います。
学校教育班長	時間外在校等時間ということですが、一番は子供と向き合う時間の確保と教員の意欲や、資質能力の向上というところが一丁目一番地であり、校長会でも研修の時間をと話しているところです。時間外在校等時間30時間以下にするという目標もあり、そことのバランスといいますか、先生方の資質能力の向上と時間外在校等時間を30時間以下にするというところを、どうバランスを取っていくかということを校長会でも、機をとらえて話していきたいと思います。また、80時間を超えている先生方にはどんな業務量が多かったかというのは管理職として捉えてはおります。時期的に調査したり、県校長会でも調査しておりますので、そういったものから掴んでおかなければならないことだと思いますので、今後工夫していきたいと考えています。
教育長	細かい部分については、なかなか調査が難しいのですが、校長会で調査したものがあり県として統計を出していますので、確認したいと思います。また、委員の皆さんに学校訪問に行っていただきましたが、本来子供に向き合う時間のために働き方改革を進めているのに、向き合っていない、向き合えないとすると、あと何を削ればいいのか、

どう削減すればよいか、工夫すればよいかというのはこれから校長会で相談し進めていきたいと思います。
　小学校のマイナス6.4時間の要素の１つは、連合体育大会でこれまで色々な種目があり、高跳び、幅跳び、ソフトボール、リレー、中距離の練習を１～４年生の担任が放課後に分担して行っておりました。それを今回はハードルと100メートルの２種目にしたので、１～４年生の教員は、自分の教室の仕事が出来たのでとてもありがたかったということが、このマイナス6.4時間に繋がり、子供と向き合う時間を確保できたと言えます。そういう意味では、連合体育大会の在り方について見直しをしたのは、良かったというふうに考えています。中学校についてもマイナス12.6時間で、ちょうど５月以前は修学旅行の準備にとても時間がかかったというところから、少し改善されているのだと思いますが、６月は恐らく期末テストの勉強会等、色々あったのではないか、また、５月、６月の変容をみていきたいと思います。

　他に確認、質問等ありましたらお願いします。

委員　　（質問等なし）

教育長　　次に「５　議案」に移ります。「議案第16号　黒部市学校運営協議会委員の任命について」事務局より説明願います。

学校教育課長　　「議案第16号　黒部市学校運営協議会委員の任命について」であります。学校運営協議会委員につきましては、５月の定例教育委員会で委員を１名追加したところでありますが、今回さらに１名を追加しようとするものです。これによりまして、石田小学校の委員が10人となり、昨年は９人でしたが１人増ということになります。全体を見ますと、106人ということになります。

教育長　　今ほどの説明について、質問等ありましたらお願いいたします。

委員　　（質問等なし）

　それでは採決をいたします。議案第16号について、原案の通り決することにご異議ありませんか。

委員　　（異議なし）

教育長　　ご異議なしでありますので、議案第16号は原案の通り決しました。
　次に「６報告」に移ります。はじめに、「報告第１号　黒部市議会６月定例会一般質問通告要旨及び答弁（教育委員会関係）について」報告願います。

教育部長　　「報告第１号　黒部市議会６月定例会一般質問通告要旨及び答弁（教育委員会関係）について」報告いたします。代表質問で２名、個人質問で９名、合計11名の議員から、14項目50件の質問がありました。資料の21ページから、54ページまでということで、非常にボリュームがありますが、個別に見ますと「中学校の学校給食費無償化」「小学校統合」「通学路の安全対策」「教職員の働き方改革」「コミュニティ・スクール」「名水マラソン」「黒部川電源開発の歴史教育」「キャリア教育」「スクールバスの安全対策」「いじめ、不登校」「部活動の地域展開」「小学校の連合会大会について」、最後は「中学生の通学かばんの重さ」ですとか「スマートフォンの学校への持ち込みについて」等々、非常に多岐にわたるものでありました。答弁の趣旨となる部分は赤色で記載させていただいております。事前に配付しておりますので、詳細な説明は省略させていただきます。

教育長　　報告第１号について、質問等ありましたらお願いします。

委員

「コミュニティ・スクール」についての質問がありますが、コミュニティ・スクールで何が話し合われたかというのは、学校への報告となっているのでしょうか、或いは教育委員会に報告されるのでしょうか。どうなっているのか知りたいところですが、そこら辺はどうお考えでしょうか。

学校教育班長

学校運営協議会で話し合われたことは、様式も決まっており、教育委員会に報告することになっております。併せて積極的に学校のホームページや学校だよりで、会の開催や内容について周知しているところであります。

教育長

コミュニティ・スクールは３年目になりますが、それぞれ学校だよりには必ず掲載しておりますし、学校のホームページにも、このようなことをしましたと載っています。また、市のコミュニティ・スクール専門員が、市のホームページに、コミュニティ・スクール通信という形で、この学校でこんなことをやっていますということをピックアップして掲載しています。これで18回の掲載になったと思います。各学校のコミュニティ・スクールが実施していることを取り上げておりますが、その中に先ほど委員が言われた熊の対応の際も、学校運営協議会、公民館にお願いをしたところ、力を貸していただきました。それから学校の環境整備も土曜日、日曜日に来てくださり、学校は大変助かっています。学校が困っていることを、学校運営協議会を通して、話していくことで力を貸していただけることが多いと思います。

報告第１号について、他に確認、質問等ありましたらお願いします。

委員

（質問等なし）

教育長

次に「報告第２号　課等の事業報告（経過・予定）について」報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕
○５月26日　富山県市町村教育長会総会
○６月４日　黒部市議会６月定例会（～23日）
○６月26日　黒部市奨学生審査委員会
○６月29日　教育委員会６月定例会

〔予定事業〕
○７月１日　永年勤続教職員表彰伝達式（勤続20年・30年）
○７月７日　令和９年度予算に対する国・県への重要要望活動
○７月14日　富山県市町村教育委員会連合会 理事会・総会及び研修会
○７月24日　第１学期終業式
○７月25日　夏季休業日（～８月31日）
○７月28日　教育委員会７月定例会

〔経過事業〕（学校給食センター）
○６月９日　６月９日「巻きかまぼこの日」

〔予定事業〕（学校給食センター）
○７月２日　台湾鳳梨記念給食
○７月３日　第１回黒部地場産学校給食の日
○７月10日　ジオパーク給食
○７月23日　第１学期学校給食終了（幼・小）
○７月24日　第１学期学校給食終了（中学校）
○７月27日　学校給食センターお仕事体験・見学会

生涯学習文化課長	〔経過事業〕 ○５月30日　青少年育成黒部市民会議総会 ○５月31日　松桜閣園遊会 ○６月６日　黒部市芸術文化協会　芸術文化祭（～７日） ○６月９日　公益財団法人黒部市吉田科学館振興協会第2回理事会 ○６月16日　青少年育成黒部市民会議　夏の「さわやか運動」（～17日） ○６月20日　くろべ水の少年団結団式 〔予定事業〕 ○７月16日　第21回黒部市芸術祭　第１回運営委員会 ○７月16日　黒部踊り街流し第１回実行委員会 ○７月18日　特別展「さわる！地球・宇宙展」（～9月27日） ○７月18日　クロビ・郷土ゆかりの美術展「ゆかり」っちゃ、なんけ？（～9月23日） ○７月22日　第１回黒部市社会教育委員会 ○７月22日　黒部市美術館協議会 ○７月26日　中陣のニブ流し ○７月31日　第21回特別展「姉妹都市根室と黒部」（～12月20日）開会式
スポーツ課長	〔経過事業〕 ○６月14日　第21回黒部市民スポーツ大会　総合優勝旗・優勝杯返還式 スティックリング競技、サッカー競技 〔予定事業〕 ○７月５日　第21回黒部市民スポーツ大会 野球、ソフトボール女子、ビーチボール、テニス、柔道、バドミントン 卓球、パークゴルフ ○７月12日　第21回黒部市民スポーツ大会 ソフトボール男子、ソフトテニス、相撲、バレーボール男女、水泳
図書館長	〔経過事業〕（あおーよ図書館） ○６月５日　黒部愛児保育園見学受入れ ○６月21日　「本」とあそぼう全国訪問おはなし隊（講談社からキャラバンカーが来館） ○６月26日　飛騨市図書館視察受入れ 〔予定事業〕（あおーよ図書館） ○７月２日　第１回図書館協議会 ○７月８日　富山県立にいかわ総合支援学校中学部職場体験 ○７月９日　越谷市議会視察受入れ ○７月22日　富山県高等学校図書館協議会視察受入れ ○７月27日　図書館お仕事体験（１回目）小学５・６年生対象、定員６名 〔予定事業〕（宇奈月図書館） ○６月30日　あかちゃんタイム
こども支援課長	〔経過事業〕 ○６月２日　KUROBEアクアフェアリーズ富山夢プロジェクト　夢バレー ○６月５日　保育参観（５歳児：陶芸教室/３・４歳児：作って遊ぼう） 〔予定事業〕 ○７月７日　七夕の集い・ひよこクラブ（未就園児子育てサロン） ○７月24日　第1学期終業式

	○７月25日　夏季休業日（～８月31日）
教育長	各課からの報告がありましたが、質問等があればお願いいたします。
委員	宇奈月図書館の赤ちゃんタイムというのは、６月においては、週２回開催で、月８回予定されています。大変良い事業だと思います。そこで、同様の事業をあおーよ図書館で開催する余地、計画はないのかお聞きしたいと思います。
図書館長	赤ちゃんタイムというのは、お子様連れが騒がれても、周りの方に気兼ねすることなく、図書館を利用していただくために設けた時間であります。あおーよ図書館につきましては、複合施設でございますので、お子様が賑やかな日もあれば、１、２階でイベントをしておられるときに、賑わいがありますので、特別そのような時間帯を設けてはおりません。
委員	ぜひ、あおーよ図書館で開催できる方向、或いはそういう組織、或いは何か手立てを、を考えていただけないかなと思いますが、周りの皆さんに邪魔になるとかというのは第二次的な問題であって、本来大事なのは、やはり、赤ちゃん、自分の孫も本読み大好きですので、せっかくあおーよ図書館という素晴らしい黒部市を代表するような図書館があるのですから、ぜひ、あおーよ図書館でも週１回で結構ですので開催ができないかと思った次第です。あおーよというのはやはり複合施設だからこそ、なおさらあるべきではないかと思いますので、ぜひ検討していただきたいと思います。
教育部長	図書館は静かなものというところからスタートしたと思うのですが、あおーよは、にぎやかな図書館を作ろうというコンセプトで作られました。ただし静かなスペースも確保しようということでありますが、実際は複合ですので、３階は児童図書や子育て支援センターがありますので常に賑やかな施設です。逆に、静かに図書を読みたい方から常に苦情があるわけです。その辺が今少し悩ましいところでありまして、その賑やかさと、静観さ、静寂さと、どうやりながら、利用される方が双方満足いいただけるかということを、今、いろいろと考えているところです。宇奈月図書館は静かなところです。ですので、そこで子供を連れて、子供が声を出せるという一定の時間、赤ちゃんタイムを設定しているということです。ですので、両館のスタートラインが違うということでありますので、どうぞご理解いただきたいと思っております。
委員	やはり市民の立場から考えると、所管のいきさつがどうという問題ではないと思います。やはり時間を、１時間半くらいではないかと思うのですが、週１回どこかの部屋で直接エレベーターを使って行ける、どこかの部屋でやるのは、可能ではないかなと思います。
学校教育課長	あおーよ図書館は、赤ちゃんタイムというものを設定しなくても、非常に賑やかな図書館です。ですので、あえて設定する必要がない、そういった環境になっているというような状況ですので、逆に、その時間は静かにしましょうという時間を設定しないといけないくらい賑やかな図書館ですので、いつ赤ちゃんが騒がれても、特段問題にはしていません。宇奈月図書館のように静かなところで、騒いでよい時間を作りましょうというのとは真逆の図書館でありますので、特に赤ちゃんタイムを設定する必要がないとご理解いただければと思います。
教育長	赤ちゃんタイムを、あおーよ図書館でもしたらよいという声はあるのでしょうか。宇奈月図書館に行っている方たちが、宇奈月の図書館に近い人とは限らないわけです。車に乗って宇奈月図書館へ出かけている方もおられる、選択できるということだと思います。今ほど、委員からご意見いただいた部分も十分含めながら、よりよい図書館のあり方については考えていかなくてはならないと思います。市民の声を拾いながら、黒部

	市は図書館が２つあるという利点もありますので、委員のご意見もアイデアとしていただき考えていくということです。 そのほかに質問は、よろしいでしょうか。
委員	（質問等なし）
教育長	それでは、「７　連絡事項等」について、事務局からお願いします。
学校教育課長	¶　７月定例教育委員会 【開催日】７月28日(火)【時間】午後３時00分【場所】市民交流サロン１ ¶　８月定例教育委員会 【開催日】８月25日(火)【時間】午後１時30分【場所】市民交流サロン１ ¶　富山県市町村教育委員会連合会理事会・定期総会 【開催日】７月14日(火) 【時間】理事会/午前11時30分、総会/13時15分 【場所】Toyama Sakuraビル
教育長	事務局から日程説明等がありましたが、皆様には調整方よろしくお願いします。 それでは本日の会議をこれで閉じたいと思います。お疲れ様でした。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和８年７月28日
署名人　黒部市教育委員会　教育長　　齊藤　　誠